

しながわ版

藤里町体験プログラム

なぜ藤里町なの？

113人いたひきこもり状態の人達が、「藤里方式」を体験し、5年で25人に激減し、現在では10人たらずになりました。「藤里方式」とは、支援する側・される側を分けるのではなく、地域の住民同士が、立場を超えてお互いの得意分野を出しあって地域を活性化させる試みです。若者支援で大きな成果を上げた「藤里方式」を丸ごと体感できる【しながわ版藤里町体験プログラム】を企画しました。



応募条件

- ◆品川区在住のひきこもりのことで悩みを抱える当事者

応募方法

- ◆申込用紙に記入して、窓口・メール・郵送にてご応募ください。
- ◆体験希望者の方と事前に面談、打ち合わせをしてコーディネートします。

※いただいた個人情報は、当プログラム以外の目的には使用しません。

参加費等

- ◆2泊3日で5,000円程度
 宿泊代・保険加入料・交通費は品川区・品川区社会福祉協議会から助成があり、自己負担は食事代のみです。ご家族の同行はご相談ください。
 (なお、自己都合によりキャンセルした場合は、交通費の実費半額分を負担していただきます。)

申込用紙は、品川区社会福祉協議会の事務局窓口及びホームページに用意してあります。

※本事業は品川区から委託を受け、品川区社会福祉協議会が実施しています。(協力：秋田県藤里町社会福祉協議会)

申込・お問合せは、  **エールしながわ** 担当まで

〒140-0014 品川区大井1-14-1大井一丁目共同ビル4階

☎03-5718-1273

E-mail : chiikikoryu@shinashakyo.jp

※このメールは、申込専用となります。
 申込以外の問合せに対して返信できませんのでご了承ください。



しながわ版藤里町体験プログラム行程表 (一例)



	行程	食事	宿泊所
1日目	羽田空港(8:15集合)→(8:50)⇒大館能代空港(10:00)⇒ ☎(10:20)⇒くまげら館着(11:00)⇒昼食(こみっと)⇒ 体験プログラムの打ち合わせ・施設見学⇒夕食・宿泊	昼食 夕食	くまげら館
2日目	こみっと集合⇒農業体験 昼食(農村環境改善センター)⇒収穫物の下処理⇒夕食・宿泊	朝食 昼食 夕食	くまげら館
3日目	そば打ち体験 ⇒昼食(そば実食)⇒希望により町内観光・お土産 店巡り⇒大館能代空港→(18:00)⇒羽田(19:15)⇒現地解散	朝食 昼食	

☀☂行程は天候や現地の事情により変更することがあります。☂☀

交通手段④

- A. 飛行機⇒⇒⇒約1時間(羽田空港→大館能代空港)
- B. 新幹線⇒⇒⇒約5時間(東京駅→秋田駅→二ツ井駅)
- C. 高速バス⇒⇒⇒約12時間(池袋駅→二ツ井道の駅)

など。行き方は選べます。

写真は、地域ぐるみ(まちづくり)の交流プログラム参加者

収穫物の下処理



山菜収穫



根っこ掘り



そば打ち体験



お食事処『こみっと』の昼食



山菜バイキング



宿泊所くまげら館



福祉の拠点『こみっと』

